

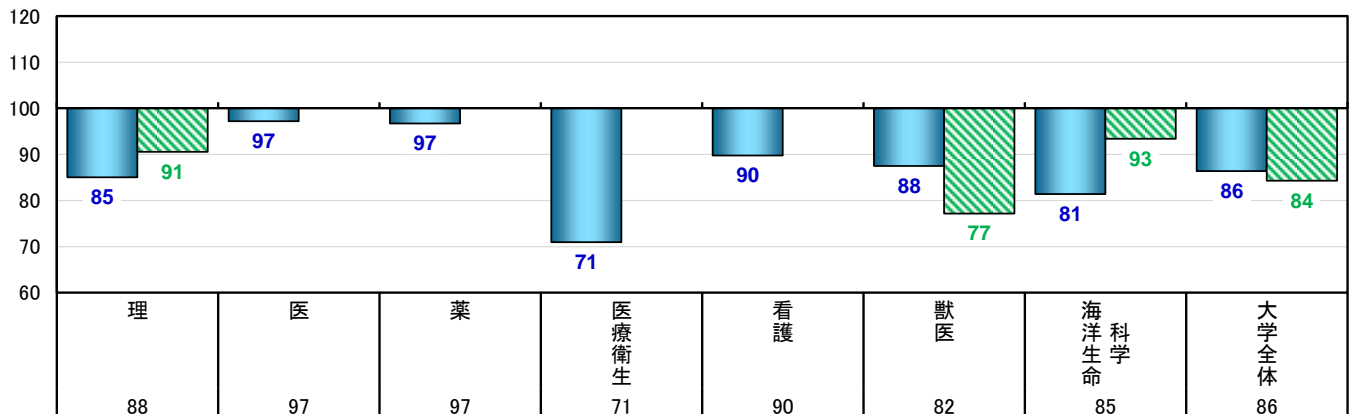
# 2021 年度入試状況分析【私立大】

北里大：志願者数は減少で5年連続減少

一般：-1,426人 共テ：-529人

※前年度の志願者数を100とする指数  
※学部名の下の数値は学部全体の指数

■一般方式 ■共テ利用方式



## 入試変更点

学科名称変更：医療衛生…(健康科学)→(保健衛生)  
 選抜方法：全学部(除く：獣医(獣医)、海洋生命科学)  
 …〈一般・1期〉、〈一般・2期〉、〈一般・3期〉→〈一般・前期〉、〈一般・中期〉、〈一般・後期〉  
 ※方式名称変更  
 医…〈一般-2次〉：2日間(出願時に選択)→3日間(出願時に選択)  
 ※試験日自由選択制の選択日程を2日間から3日間に変更  
 理(物理)…〈セ・前期〉、〈セ・中期〉、〈セ・後期〉→〈共テ・前期〉、〈共テ・後期〉 ※中期廃止  
 海洋生命科学…〈セ・前期〉、〈セ・後期〉→〈共テ・前期〉 ※後期廃止  
 試験会場：海洋生命科学…〈一般・中期〉：相模原、仙台、大阪、福岡→相模原  
 募集人員：理(物理)…〈一般・前期〉24人→30人、〈共テ・後期〉3人→5人  
 獣医(獣医)…〈共テ・前期3教科〉15人→10人  
 (動物資源科学)…〈一般・中期〉30人→25人、〈共テ・前期2教科〉10人→15人  
 海洋生命科学…〈一般・中期〉55人→50人  
 入試科目：理…〈共テ・前期〉、〈共テ・後期〉：英語(筆記)→英語(リーディング)+英語(リスニング)

## COMMENT ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数、なお共通テスト利用方式はセンター試験利用方式との比較

大学全体では、1,955人(86)の減少で5年連続減少。学部別では、全ての学部で減少。方式別でも、〈一般方式〉(86)は減少で5年連続減少、〈共通テスト利用方式〉(84)は2021年度では理、獣医、海洋生命科学の3学部のみでの募集だが、大幅減少で、この3学部合計では3年連続減少。

### 〈一般方式〉

- 理(85)は、2年連続増加の反動で大幅減少。学科別では、3学科全てが減少で、(生物科学)(82)は大幅減少、(化学)(86)、(物理)(88)は減少。
- 医(97)は、試験日自由選択制の2次試験の試験日の選択日程を1日増やしたが、効果はなくやや減少。
- 薬(97)は、やや減少で7年連続減少。学科別では、(生命創薬科学)(106)は前年度減少の反動でやや増加、一方で(薬)(95)はやや減少で7年連続減少。
- 医療衛生(71)は、大幅減少で前年度の反動による増減が継続。学科・専攻別では、(リハビリテーション/言語聴覚療法)(106)のみやや増加で、他の7学科・専攻は減少。学科名称を変更した(保健衛生)(57)は3年連続増加の反動で大幅減少。
- 看護(90)は、減少で2年連続減少。
- 獣医(88)は、系統への人気低下に加えて、募集人員減少(前年度募集人員対比指数97)もあって、減少率10%を超える減少で5年連続減少。学科別では、3学科全てが減少で、(獣医)(92)は減少で4年連続減少。(生物環境科学)(68)、(動物資源科学)(83)は大幅減少。
- 海洋生命科学(81)は、試験会場の縮小もあり、大幅減少で5年連続減少。

### 〈共通テスト利用方式〉

- 理(91)は、減少で志願者数は1,000人を下回った。学科別では、(生物科学)(105)は前年度減少の反動でやや増加。一方で、(物理)(68)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、廃止された〈セ・中期〉を除いても(92)の減少、(化学)(97)はやや減少で3年連続減少。
- 獣医(77)は、大幅減少で3年連続減少。学科別では、3学科全てが大幅減少。(獣医)(77)は前年度の微減に引続いて、大幅減少で2年連続減少。
- 海洋生命科学(93)は、前年度の大幅減少に引続き、やや減少で2年連続減少。廃止された〈セ・後期〉を除いても(95)のやや減少。